

後脇坂安治加藤嘉明ヲ封ス、元和年中全州ヲ蜂須賀至鎮<sup>ヨシジム</sup>ニ加封シケレハ、其臣ヲ城代トシテ世々之ヲ治メシメタリ、

## 阿波ハ

阿波ハ、壽永中田口成良平氏ノ封ヲ受ケテ國守タリ、鎌府ノ時ハ、小笠原長清守護トナル、貞應二年、土御門天皇板野郡ニ遷リ玉フ、足利ノ世ニハ、細川和氏ヲ國守ニ任シ、同族數世相嗣ク、天文ノ末ハ、三好氏全州ヲ有シ、後長曾我部元親之ヲ略有セリ、豊臣氏ニ至リテ、蜂須賀家政此ニ封セラル、後遂ニ世襲セリ、

讃岐ハ、保元ノ亂ニ、崇徳天皇寒川郡ニ遷幸アリ、元暦元年、平氏安徳天皇ヲ奉シテ屋島ニ營ス、鎌倉ノ時ハ、佐々木盛綱守護トナリ、後近藤國平之ニ代ハル、足利氏ノ代ニハ、細川氏ノ族之ヲ治ム、天文ノ初、三好長慶細川氏ニ代リ十河城ニ居テ、州事ヲ管ス、香川信景ハ、多度郡ノ天霧城ニ據テ、州西三郡ヲ領ス、後長曾我部元親全州ヲ併領ス、豊臣氏ノ有チ經テ、徳川氏ノ世ニ至リ、高松丸龜多度津ノ三藩之ヲ分治セリ、

## 伊豫ハイカン

伊豫ハ、天慶中藤原純友反ス、小野好古ニ誅セラル、州豪河野通清ノ族、源賴朝ニ屬シテ封ヲ得、北條氏ヲ經、足利氏ノ時ニ至リ、同族分領割據時ニ從テ盛衰アリ、代アリ、徳川氏ノ世ニハ、八藩ヲ以テ之ヲ分治ス、

土佐ハ、文治ノ末佐々木經高、豊島朝經等相繼テ守護タリ、承久ノ時、北條氏土御門天皇ヲ香味郡ニ遷シ、尋テ阿波ニ遷幸ス、足利氏ノ初細川氏本州ヲ管ス、後州豪諸族各地ニ割據シテ相統一セズ、天正年間ニ至リ、長宗我部元親ニ併セラル、徳川家ニ至リ、山内一豊ニ與フ、世々高知ニ居ル、

本道藩治ノ所在地如何

(紀伊) 若山<sub>城</sub> 田丸 新宮 田邊<sub>以上無城</sub>

(淡路) 須本<sub>城</sub>

(阿波) 德島<sub>城</sub> 平島 由良<sub>以上無城</sub>

(讃岐) 高松 丸龜<sub>以上城</sub>

(伊豫) 松山 宇和島 今治 吉田 西條 大洲<sub>以上無城</sub>

小松 新谷<sub>以上城</sub>

(土佐) 高知<sub>城</sub>

## 紀伊ノ郡名ヲ舉ケヨ

名草、海部、那賀、伊都、有田、日高、東牟婁、西牟婁、北牟婁、南牟婁ノ十郡アリ、

## 淡路ノ郡數ヲ舉ケヨ

津名、三原ノ二郡アリ、

## 阿波ノ郡數ヲ舉ケヨ

阿波、麻殖、板野、名東、名西、美馬、三好、勝浦、那賀、海部ノ十一郡アリ、

## 讃岐ノ郡數ヲ舉ケヨ

大内、寒川、三木、山田、香川、阿野、鶴足、那阿、多度、三野、豊田及ヒ小豆ノ十二郡アリ、

## 伊豫ノ郡數ヲ舉ケヨ

宇摩、新居、周布、桑村、越智、野間、風早、和氣、温泉、久米、伊豫、上浮穴、下浮穴、西宇

和、東宇和、北宇和、南宇和、喜多ノ十八郡ナリ、

## 土佐ノ郡數ヲ舉ケヨ

安藝、香美、長岡、土佐、吾川、高岡及ヒ幡多ノ七郡ナリ、

## 紀伊ノ有名ナル社寺ノ概略ヲ述ヘヨ

神社ハイカン  
(一十七百三) 神社ハイカン  
(十七百三)

官幣大社アリ、日前神社、國懸神社ト云フ、祭神ハ共ニ天照大神、創建モ同時代ニシテ、崇神帝ノ御宇ナリ、

金剛峯寺ハ、高野山ニ在リテ、眞言宗ニテ僧空海開基創建セリ、有名ノ靈地トナス、

金剛寶寺ハ、同宗ニテ、俗ニ紀ノ三井寺ト稱ス、唐僧爲光開基セリ、

道成寺ハ、天台宗ニテ、紀道成ノ文武帝ノ勅ヲ奉シテ建テシモノナリ、

本道ノ温泉ハイカン

紀伊ニハ、日高那ニ龍神神場ノ二泉、及ヒ牟婁ノ諸郡ニ湯崎、濱湯、本宮及ヒ川

湯等ノ温泉アリ、

伊豫ニハ、温泉郡ニ道後(古名ヲ熱田津石湯ト云フ)ノ温泉アリ、又新居郡ニ温泉谷(冷泉ナリ)越智郡ニ楠窪(冷泉ナリ)ノ泉アリ、皆効能空シカラスト云フ、

土佐ニハ、香美郡ニ別役、冬ハ温ニシテ夏ハ冷ナリ、土佐郡ニ圓行寺、高岡郡ニ鶴湯、其他數所ノ温泉アリ、

## 本道ノ鑛山ヲ問フ

土佐ニ土佐、幡多ノ二郡ニ銅山アリ、安藝郡ニ石炭山アリ、幡多郡ヨリ鍛砂ヲ出シ土佐、幡多ノ両郡ヨリ白鐸ヲ出ス、

伊豫ニハ銅山ハ宇摩郡又ハ新居郡ニ在リ、白鐸山ハ新居ニ在リ、又石炭山ハ浮穴郡ニ在リ、

讃岐ノ小豆郡ニ三ヶ所ノ石炭山アリ、

阿波ニ麻殖郡中村山、名西郡次郎山、及ヒ那賀郡金山ニ銅山アリ、又勝浦郡龍田山ニ石炭山アリ、

## 本道ノ都會及其形勢ノ略ヲ問フ

和歌山ハ紀伊川ノ南岸ニアリテ、和歌浦ト相接ス、人口五万四千八百餘、和歌山縣廳アリ大坂ヲ去ル七十里ナルヲ以テ商業頗ル隆盛ニシテ物産モ又多シ、德島ハ阿波ノ東岸コシテ、人口五万七千五百、徳島縣廳アリ、海ニ接スル地タルヲ以テ、四方ノ商船此ニ輻湊シ、四國第一ノ都會タリ、大坂神戸等ト、瀛船毎ニ往復ス、

高松ハ讃岐ノ北岸ナリ、人口三万七千六百餘、香川縣廳アリ、地勢泊船ニ便ナルカ故ニ中國航行ノ船舶ハ、多ク此地ニ於テ寄泊シ亦繁盛ノ所タリ

松山ハ伊豫ノ中央ナル都會ナリ、有名ナル道後温泉ニ近クシテ人口二万九千五百、愛媛縣廳アリ、高松ヲ距ルト四十三里、

高知ハ土佐ノ一都會ニシテ、人口四万ニ近ク、高知縣廳アリ、地形川流ヲ帶ビテ海口ニ沿フテ以テ、諸國ノ物産多ク此地ニ輻湊ス、大坂ニ至ルハ八十里許リ、兩地ノ間ニ定期ノ航船アリ、運輸ニ便ナリ、

## 第十 西海道篇

## 西海道ノ形勢ハ如何

本道ノ中央ヲ肥後トシ、其南ヲ薩摩、大隅、東南ヲ日向、東北ヲ豊後トス、豊後ノ西北ハ、豊前ニシテ、其ノ西ハ筑前ナリ、筑前ノ南ハ肥前肥後ニシテ、肥前ノ西北ニ在ル孤島ハ壹岐更ニ其ノ北ニ在ルハ對馬ナリ、而シテ薩摩ノ西南ニ當リテ散在セル琉球ハ、五十五島ヨリ成ル、本道ノ東部ハ山岳連亘シ、江河其ノ間ヲ流

岬灣ノ形勢ハ  
通ス、肥前東部ノ海邊ヨリ、筑後ニ連リテ最大ナル沃野アリ、日向ノ外ハ岬灣出  
イカシテ、無數ノ島嶼其ノ間ニ星散碁布セリ、故ニ良港從テ多シ、其琉球ハ島内一  
琉球ノ地勢ハ  
帶、山谿崎嶇トシテ、平地多カラス、唯海岸ニ少ク平原アルノミ、

筑前ノ寶満山、筑後ノ高良山、箕尾山、豊前ノ英彦山、豊後ノ文珠山、鶴見山、祖母火山、  
獄、肥前ノ多良獄、温泉岳、肥後ノ阿蘇獄、火涌蓋山、白鳥峰、日向ノ霧島山、市房山、  
山速日獄、壹岐ノ魚釣山、琉球ニハ徳ノ島ニ川獄剝獄アリ、

西海道著名ナル江河ハ如何  
ヤクヅン

筑前ノ遠賀川、筑後ノ筑後川、矢部川、豊前ノ山國川、驛館川、豊後ノ大分川、大野  
川、肥前ノ川上川、松浦川、肥後ノ菊池川、白川、綠川、玖壁川、日向ノ五箇瀬川、美々  
津川、一ノ瀬川、大淀川、大隅ノ肝付川、薩摩ノ川内川等ナリ、  
西海道著名ナル海灣及海峡ハ如何

豐前ノ早鞆ノ瀨戸、肥前ノ野母崎ト長門 天草灘肥後ノ志岐岬ト筑紫海、早鞆ノ瀬戸ノ内浦日向ノ日向灘  
響灘、玄界灘、薩摩ノ鹿兒島灣、日向ノ日向灘

西海道著名ナル島嶼ノ名稱ヲ示セ

肥前ノ平戸島、福江島、中通島、肥後ノ天草島、上 下ニ大隅ノ櫻島、種子島、屋久島、嶋アリ薩摩ノ齧島、長島等ナリ、其琉球ニハ大島、沖繩島、先島ノ三部アリテ、大島ノ一部ノニシテ、宮古、石垣、入表、與那國島等相連接セリ、

珠璣三元

西海道ノ著名ナル都會ノ名稱ヲ列示セヨ

ノ大分、白杵、筑後ノ久留米、柳川、肥後ノ八代、日向ノ宮崎、延岡、都城、大隅ノ國  
府、對馬ノ嚴原等ナリ、

西海道人氣候，如何

肥筑地方ハイ(カシマノカントリ)ノ北部ハ、北海ニ面セルヲ以テ、寒冷強ケレバ、南部ニ至リ漸々豊前筑前肥前ノ北部ハ、北海ニ面セルヲ以テ、寒冷強ケレバ、南部ニ至リ漸々

西海道ノ重ナル物産ハ如何

肥前筑前ノ石炭、博多織、肥後ノ米、久留米ノ総、肥前薩摩太隅ノ煙草、豊前小倉織、肥前ノ伊万里焼、薩摩ノ薩摩焼、其ノ他鰹節、砂糖、蠟燭、肥前ノ鯨、其琉球ハ甘薯、甘蔗、落花生、藍烟草、蘇鐵、上布、小祿布、芭蕉、泡盛、黑砂糖、塙豚、疊表、朱塗漆器等トス、

本道ノ人口及面積ヲ問フ

本道ノ面積ハ九州二千六百十七方里、五百四十九万餘人、壹岐ハ八方里、三万四千餘人、對馬ハ四十四方里、三万五百人、琉球ハ百五十六方里、三十七万七千餘人ナリトス、

西海道ノ勝地遺迹アル所ノ一斑ヲ示セ

筑前博多ノ北ニハ海中道トテ、箱崎香椎神社海邊ニ臨ミ、風景佳勝ノ地タリ、宰府ハ太宰府ノ故跡ニシテ、古百蕃ノ朝貢ヲ此ニ集メタル所ニシテ、菅原道眞ヲ祀リタル祠アリ、筑後ニハ南北朝ノ比、菊池武光懷良親王ヲ奉シ、八千ノ兵ヲ以テ、少貳大友ガ六万ノ兵ヲ破リシ、筑後川ノ古戰場アリ、河中今尙武光ガ太刀洗

石ノ古跡ヲ存セリ、領中振山ハ唐津ノ東ノ海岸ニアリ、一小丘ニ過ギザレドモ、佐用姫ノ故事ヲ傳ヘテ名アル山ナリ、豊前ノ耶馬溪ハ、溪間ニ洞門巨岩相列リ、羅漢寺等頗ル奇勝ノ地アリ、宇佐神宮ハ應神帝ヲ祀ル古社ニシテ、八幡太神宮ト稱ス、和氣清麻呂此社ニ使シ、事ハ史ニ記シテ人ノ善ク知ル所ナリ、肥前ノ長崎ハ德川氏以來有名ナル外國貿易ノ埠頭ニシテ、其平戸ハ元寇襲來ノ故蹟、及鄭成功ノ誕地ノ遺事ヲ傳フ、肥後ノ東境ハ重嶺攢峯相連ナリ、人跡達セサル所ニハ、米良五家ノ二郷アリ、五家ハ壽永ノ亂ニ、平家ノ殘族潜伏セシ所ニシテ村民ハソノ子孫ナリト、又此國海上ニハ燐光秋夜ニ見ハル、コアリ、コレヲ不知火ト稱ス、此故ニ肥前肥後ハ古ヘ稱シテ火ノ國トイヘリ、日向ニハ高千穂ノ地アリ、神代帝都ノ有リシ所ナリ、薩摩鹿兒島市街ハ、近年英吉利人ノ攻擊アリ、其城山ハ明治十年西郷隆盛等ノ戰没セシ所ニシテ、肥後ノ熊本城ト共ニ、丁丑亂ノ新戰場ナリ、壹岐對馬ノ二島ハ、古ヘ三韓（今ノ朝鮮）ノ航路ニ當ルヲ以テ、邊要ノ地ト定メ、以テ兵備ヲ嚴ニシ、兼子テ交通ノ便ヲ謀リシ所ナリ、本道海岸線ノ景況如何

本邦海岸線ノ屈折尤多キハ、本道ニシテ本道中尤多キハ肥前ナリ、肥前ノ地、岬嘴ハ長ク出デ、海灣ハ深ク入ル、ソノ沿海殆ンド二百里ニ及ベリ、此間ニ、松浦瀉、平戸瀬戸、針尾瀬戸、瀬結瀬戸等アリ、其薩摩大隅兩國ノ南半ハ半島形ヲ爲シテ大洋ニ斗出シ薩摩ノ方ニハ開聞岬アリ、大隅ノ方ニハ佐多岬アリ、以テ鹿兒島灣ナス、ソノ沿岸五十里ニ及ヘリ、灣ノ中央ニ櫻島アリ又九州島ノ東海岸豐後ニテハ、四國ノ佐田岬ト對スル所ニ、速吸海峽アリ、其北端ノ長門壇浦ニ對スル所ヲ、速瓶瀬戸ト云フ、

## 筑前ノ郡數ヲ問フ

志摩、怡土、早良、那珂、席田、御笠、糟屋、穂波、夜須、下座、上座、嘉麻、宗像、鞍手及ヒ遠賀ノ十五郡アリ

## 福岡ノ地勢ノ概要イカシ

豊前國ノ都會ヲ福岡トイフ、博多灣ニ臨ミテ人口四万一千六百餘、福岡縣廳アリ、市街ハ那珂川ヲ隔テ、博多ト相連ナリ、赤間關ヲ相距ルコ二十一里其舟路ハ二十九里ナリ、

## 古ノ筑紫國トハ何ソ及其沿革ノ大略ヲ聞カシ

古ノ筑紫ノ國ハ、從來前後二州ニ分レテ、筑前筑後トイフ、筑前ニハ齊明天皇上座郡ヲ行宮トシテ兵ヲ韓地ニ出シ玉ヒシアリ、後太宰府ヲ御笠郡ニ置キ、九州ヲ總轄セシム、壽永ノ初平氏安德天皇ヲ奉シ、太宰府ヲ以テ行在所トス、鎌倉ノ時ハ天野遠景鎮西奉行トシテ太宰府ニアリ、尋ヲ武藤資賴之ニ代リ子孫職ヲ襲ク、弘安四年蒙古入冠シ、颶風ノ爲ニ戰艦悉覆没ス、正平ノ末菊池武光征西將軍ヲ奉シテ、博多ニ鎮ス、足利氏其將今川貞世ヲ九州探題トス、其後太内氏全州ヲ有シ、轉シテ大友氏ニ歸ス、豊臣氏ヲ經テ徳川氏ニテハ、黒田孝高ヲ全州ニ封シ、福岡ニテ世襲ス」筑後ハ、文治二年草野永平ヲ守護トシ、少貳賴尚之ニ繼ク、菊池武光賴尚ヲ破り、懷良親王ヲ奉シ、全州ヲ併セシカ、後又諸豪各郡ニ據ル、永祿中大友義鎮、大舉シ全州ヲ服ス、豊臣氏ノ時ニハ數氏ニ分封シ、徳川氏ニテハ有馬豊氏ヲ久留米ニ立花宗茂ヲ柳川ニ封ス、皆世襲セリ、

## 筑後ノ郡數ヲ舉ケヨ

三浦、御井、御原、山本、竹野、生葉、上妻、下妻、山門及ヒ三池ノ十郡アリ、

## 筑前ノ名邑ヲ舉ケヨ

姪濱(早良郡)博多(那珂郡)太宰府(御笠郡)箱崎(糟屋郡)秋月(夜須郡)甘木(同上郡)蘆屋(遠賀郡)及ヒ黒崎(同上郡)ノ八邑アリ

## 筑後ノ名邑ヲ問フ

柳津(三瀬郡)若津(同上郡)吉井(生葉郡)福島(上妻郡)柳川(山門郡)及ヒ瀬高(同上郡)ノ六邑アリ

## 筑前驛程ヲ問フ

九州街道ハ、遠賀郡黒崎ヨリ、五驛ヲ經テ、筑後ノ松崎ニ至ル、道程十六里半、肥前ニ至ルニハ、若松ヨリ濱松マテ都テ十二驛ニシテ一十八里ナリ、之ヲ唐津路ト云フ、長崎路ハ福岡ヨリ肥前田代マテ距離九里ニ近ク、其間三驛アリ、二日市驛ヨリ、四驛ヲ經テ、肥後日田ニ出ツルハ福岡ヨリノ道程七里半ナリ、肥前ニ至ル支道ハ、福岡ヨリ三瀬山マテ三村ニシテ六里ニ満タス、

## 筑後ノ驛路ハ如何

松崎ヨリ五驛ヲ過テ、肥後南ノ關ニ至ルナ、九州街道トス、道程十一里餘ナリ、肥

後ヘハ久留米ヨリ十四里餘、三驛ヲ經テ高瀬ニ至ル、肥前ハ久留米ヨリ石貝ニ出ツ、筑前路ハ久留米ヨリ一驛ヲ過テ、野町ニ至ル五里餘ナリ、

## 豊前ノ郡數ヲ舉ケヨ

企救(田川)京都、仲津(ツイキ)築城(カワケン)、上毛(シモガ)下毛(シモガ)及ヒ宇佐(ウサ)ノ八郡アリ

## 豊後ノ郡數ヲ舉ケヨ

西國東(クニサキ)東國東(ヒヤミ)速見(オホイタ)大分(タタタ)玖珠(クス)日田(ヒタ)直入(カホ)大野(アホ)南海部(アハハ)及ヒ北海部(アハハ)ノ十郡アリ、

## 豊前ノ驛路ヲ問フ

九州街道ハ、企救郡大里(ダイリ)ヨリ、小倉ヲ經テ筑前ノ黒崎ニ至ル、道程五里ニ近シ、肥後ニ出ルニハ小倉ヨリ發シテ立石(タテイシ)ニ至ル、八驛ニシテ廿一里半余ナリ、

## 豊後ノ驛路ハ如何

豊前路ハ、大分ヨリ四驛ヲ過テ、同國南宇佐ニ至ル、道程十四里半、日向路ハ熊田マテ廿三里ニ過キ、筑前筑後路ハ五驛ヲ經テ、筑前久喜宮マテ廿五里半、肥後路ハ坂梨マテ二驛ニシテ十七里半、佐賀、關ヘハ二驛八里餘ナリ、コレ何レモ大分ヨリノ線路ナリ、

## 豊後ノ名邑ヲ問フ

高田、(國東郡)杵築(速見郡)日出、(同上郡)別府、(同上郡)鶴崎、(大分郡)森、(玖珠郡)日田、(豆田町又タハ永山ト云フ)日田郡ニ在リ)岡、(直入郡)佐賀關(海郡)白杵、(同上郡)及ヒ佐伯(同上郡)ノ十一邑アリ、其大分ハ又府内ト稱シ、大分縣廳ノ在ル所、人口壹万四千餘、内海ニ臨ミ平野ニ連レリ、

## 豊前豊後ノ二國ノ沿革如何

豊前ハ、承久六年宇都宮信房ヲ守護トシ、其後大友能直豊前豊後ノ守護タリ、足利氏ノ時信房ノ末孫冬綱復守護タリ、天授ノ初大内義弘九州ヲ平定シ、本州ハ同氏ニ屬ス、大内氏亡ヒ、大友義鎮(シヅ)本州過半ヲ略ス、餘ハ毛利氏之ヲ有セリ、豊臣氏ヲ經テ、徳川氏ハ小笠原氏ヲ小倉ニ、奥平氏ヲ中津ニ封シタリ、  
豊後ハ、鎌倉ノ時大友能直ヲ守護トシ、世々府内ニ治ス、末裔義鎮ニ至リ、封疆六州ニ及フ、天正ノ末島津氏之ヲ侵シテ、府内ヲ治ス、豊臣氏ヲ經テ徳川氏ニ至リ、凡テ七藩ニ分封セリ、

## 肥前ノ郡數ヲ舉ケヨ

基肄、養父、三根、神崎、佐賀、小城、杵島、藤津、北高來、南高來、西彼杵、東彼杵、東松浦、西松浦、北松浦、南松浦ノ十六郡アリ

## 肥前ノ溫泉ヲ問フ

小城郡ニ古湯、熊川、杵島郡ニ柄崎、藤津郡ニ嬉野、高來郡ニ小瀬、溫泉嶽等ノ諸溫泉アリ

## 肥前ノ原野ヲ問フ

小城郡ニ牧平原、鬼鼻原、杵島郡ニ志久原、中野原、藤津郡ニ山浦原、多良原、及ヒ彼杵郡ニ神崎、春山等ノ諸原野アリ

## 肥前ノ名邑ヲ問フ

蓮池、(佐賀郡)小城、(小城郡)鹿島、(藤津郡)諫早、高來郡、島原、(同上郡)大村、(彼杵郡)彼杵、(同上郡)時津、(同上郡)平戸、(同上郡)矢上、(同上郡)深堀、(同上郡)伊万里、(松浦郡)唐津(同上郡)有田、(同上郡)福江、(同上郡)及ヒ富江、(同上郡)等ナリ、其佐賀ハ、肥前ノ東北部ニ在リテ、川上川ノ東岸ニ沿フ所タリ、人口二萬四千六百餘福岡ヨリハ十七里ニシテ、久留米トハ七里ヲ隔ツ、縣廳ノ在ル所ナリ、

## (三百四) 長崎ノ地勢ヲ問フ

長崎ハ、肥前彼杵半島ノ南ニ在リ、人口三萬八千餘長崎縣廳ノ所在地タリ、港ハ二百六十年來外國貿易ノ埠頭ニシテ外舶内船此ニ輻湊シ、九州第一ノ良港ナリ、

## (四百四) 肥前ノ驛程ハ如何

長崎ヘハ、田代ヨリ十四驛ヲ過テ矢上ヨリ至ル、道程三十七里ニ近シ、佐賀ヨリ久留米ニ至ルニハ、三驛七里餘、柳川ヘハ蓮池ヲ經テ筑後ノ榎津ニ至ル、其間四里、平戸ヘハ八驛ヲ超テ日野浦ヨリ至ル、道程廿四里弱ナリ、島原路ハ、永昌ヨリ一驛ヲ經テ西村ヨリ至ル十二里強ナリ、

## (五百四) 肥後ノ郡數ヲ舉ケヨ

玉名<sup>タマナ</sup>飽田<sup>アキタ</sup>、山鹿<sup>ヤマガ</sup>菊地<sup>カクチ</sup>、阿蘇<sup>アツ</sup>、合志<sup>カブシ</sup>、山本<sup>ヤマモト</sup>、詫摩<sup>タマ</sup>、上益城<sup>アシキ</sup>、下益城<sup>シキ</sup>、宇土<sup>ウト</sup>、八代<sup>ハシロ</sup>、葦北<sup>アシキ</sup>、球摩及ヒ天草<sup>アマガ</sup>ノ十五郡アリ

## (六百四) 肥後ノ溫泉ヲ問フ

玉名郡ニ富尾立願寺、小天山鹿郡ニ山鹿熊人平山阿蘇郡ニ杖立、滿願寺、蘆北

## (七百四) 郡ニ湯出、湯浦等其他數所ノ温泉アリ

## (八百四) 蘆北、球摩ノ兩郡ニ銅山アリ又天草郡ニ六所ノ石炭アリ、

## (九百四) 肥後ノ驛路ヲ問フ

九州街道ハ、南ノ關ヨリ薩摩米ノ津マテ、道程三十八里ニシテ其間十二驛アリ、筑後柳河路ハ、熊本ヨリ一驛ヲ經テ、三池ニ至ル、十二里ニ近シ、豐後路モ熊本ヨリ發シテ豊後久住<sup>クジカ</sup>ニ出ツ三驛十九里餘ナリ、日向ヘハ佐敷<sup>サヒキ</sup>ヨリ眞幸<sup>マサキ</sup>マテ十里餘ニシテ、其間二驛アリ、又熊本ヨリ日向河内村ニ至ルモアリ之ヲ南郷道ト云フ十七里ニ近シ、百貫石路ハ熊本ヨリ高橋<sup>ヒヤカ</sup>ヲ經テ百貫石ニ至ル、高橋驛ニハ近來小漁船ヲ浮ヘテ、長崎港へ往還ス、富岡ヘハ宇土ヨリ廿四里半ニシテ一驛五村アリ、

## (九百四) 肥前肥後ノ沿革ヲ問フ

肥前ハ、少貳氏鎌倉幕府ノ命ヲ以テ、州事ヲ管セシヨリ、足利幕府ノ時ニ至リシカ、正平中菊池武光南朝ニ勤王シテ之ヲ守護セリ、菊池氏衰ヘテ辻川氏九州探

題ニテ之ヲ治メタリ、此後大内少貳等ノ族各地ヲ分有シヲ争亂止マス、後龍造寺氏ニ併セラレ、豊臣氏西征シ、後有馬大村松浦波多五島等ノ諸氏封地ヲ領セシカ、徳川氏ノ時ニハ凡十藩アリキ、

肥後ハ菊地氏、世此地ノ豪族ニテ、國守トナリシカ、元弘建武ノ間、武光勤王シテ四隣ヲ徇ヘ、西海悉官軍ニ歸セリ其後官軍振ハス、菊地氏衰フルニ及ヒ、天文ノ末ニ大友義眞勃興シテ、此ヲ奪領ス、阿蘇氏亦其間ニ介立セリ、天正ノ末、島津氏之ヲ并有セシカ、豊臣氏ニ至リ初佐々成政ヲ置テ、此ヲ治メシテ、後加藤清正ヲ封ス、徳川氏ニ至リ分テ四藩トス、

### 肥後ノ名邑ヲ記セ

高瀬(玉名郡)長洲(同上郡)川尻(飽田郡)湯町、一名山鹿ト云フ山鹿郡ニ在リ限府(菊地郡)宇土(宇土郡)八代(八代郡)牛深(天草郡)及ヒ富岡(同上郡)ノ九邑アリ、其熊本ハ白河下流ノ北岸ニ臨メリ、人口四万四千餘、熊本縣廳アリ、熊本城ハ加藤清正ノ築造セシ所ニシテ、堅固城郭中ノ名アルモノナリ、

### 日向ノ郡數ヲ舉ケヨ

白杵、兒湯、諸縣、宮崎及ヒ那珂ノ五郡アリ、

### 日向ノ名邑ヲ向フ

宮崎ハ、人口一萬二千餘宮崎縣廳アリ、市街ハ大淀川ノ兩岸ニ連リテ、海口ニ接ス、此地ノ近傍ハ、平野數里ニ亘リ、國中第一ノ沃土ト稱セラル、此外小都會ノ地ハ白杵郡ニ在ルヲ延岡ト云ヒ、佃島ト云フ、兒湯郡ニ在ルヲ美々津、高鍋ト云ヒ、諸縣郡ニ在ルヲ、都城、志布志ト云ヒ、那珂郡ニ在ルヲ、廣瀬、佐土原、及ヒ飫肥ト云フ

### 日向ノ驛路ヲ問フ

豊後路ハ、宮崎ヨリ重岡ニ至ル、其間七驛ニシテ道程三十三里ニ満タス、大隅路ハ宮崎ヨリ四驛ヲ經テ、大隅ノ福山ニ至ル十九里餘アリ、肥後路ハ延岡ヨリ發シテ鹿後馬見原ニ達ス、六驛十八里ニ過キス、

### 大隅ノ郡數ヲ舉ケヨ

菱刈、桑原、姶良、贈於、肝屬、大隅、熊毛、馴謨、大島ノ九郡アリ

### 大隅ノ驛路ヲ問フ

薩摩ノ鹿兒島ヘハ、福山ヨリ三驛ヲ經テ達ス十里ナリ、日向路ハ福山ヨリ驛

ヲ經テ、日向ノ大崎ニ至ルヲ最近シトス、道程九里餘ナリ、

### 薩摩ノ郡數ヲ問フ

鹿兒島谿山、給黎、揖宿、頴娃、川邊、阿多、日置、薩摩伊佐、高城、出水及ヒ鰐島ノ十  
三郡アリ

### 薩摩ノ都會ハ何地ゾ

鹿兒島ハ薩摩ノ甲突川ニ沿ヒ、鹿兒島灣ニ臨ミ、前面ニハ櫻島アリテ、風景甚佳  
美ナリ、人口四万五千餘、鹿兒島縣廳アリ、ヨノ地ハ島津氏累世ノ城下ニシテ、人  
口ハ九州諸都會中ニ於テ最多ク、市街亦繁盛ナリ、

### 州南諸島ノ數ヲ問フ

大島、喜界島、德之島、沖永良部島及ヒ與論島ノ五等其他小嶼等ナリ

## 第十一 北海道篇

### 北海道ノ形勢ヲ問フ

國界ハイカン  
國ノ排列セ  
位置イカン

北海道ハ、北ノ方北見ノ宗谷海峽ヲ隔テ、樺太ニ對シ、南ハ津輕海峽ヲ隔テ、  
陸奥ニ向フ、渡島ハ最南ニシテ、頸ヲ伸タル狀ヲナシ、東ト北トニハ膽振、後志並  
列シ、其ヨリ東南ニハ日高、十勝、釧路、根室ノ四國相列リ、西北ニハ石狩、天塚北  
見ノ三國相連ル、根室ト海峽ヲ隔テタルハ千島群島ナリ、全道ノ西南部ハ、内部  
ニ長嶺横亘シ、山勢峻嶮ヲ極ム、中部ハ東境ニ大嶺アリテ、支山西ニ出ツルヲ以  
テ、地勢從テ西方ニ傾ケリ、東南部ハ中部ニ隣レル所ニ大嶺ヲ負フヲ以テ、川流  
東南ニ向ツテ流ル、其北部ハ中央ニ長嶺横絶シタレハ、二區ニ分レ、天塚ノ地ハ  
川流西北ニ注キ、北見ハ東北ニ流ル、以テ其大勢ヲ知ルヘシ、

### 北海道ノ著名ナル山岳ヲ問フ

膽振後志ニ後方羊蹄山、石狩ニ夕張岳、石狩岳、天塚ニ羽幌山、北見ニ斜里岳、宗  
谷岳、釧路ニ雄阿寒岳、渡島ニ駒ヶ岳、膽振ニ有珠岳等アリ、

### 北海道著名ナル江河ノ名稱ヲ列記セヨ

石狩ノ石狩川、天鹽ノ天鹽川、十勝ノ豊居川、後志ノ後志川、釧路ノ久壽里川、  
北海道著名ナル湖沼ノ名稱ヲ記示セヨ

膽振ノ洞爺湖、支笏湖、釧路ノ阿寒湖、北見ノ猿島湖等トス、

北海道著名ナル港灣及海峽ヲ列舉セヨ

渡島ノ渡島灣、膽振ノ内浦灣、後志ノ小樽灣、根室ノ根室灣ノ釧路厚岸灣ハ、灣ノ重ナル者ニシテ、北見ノ宗谷海峽、根室ノ根室海峽等ハ、海峽ノ重ナル者ナリ、

北海道ノ著名ナル都會ノ名稱ヲ列記セヨ

渡島ノ函館、福山、江差石狩ノ札幌、根室ノ根室、後志ノ小樽、岩田、膽振ノ室蘭、釧路ノ厚岸等ナリ、

北海道ノ氣候ハ如何

本道ノ氣候ハ、嚴寒ニシテ、冬ハ寒暖計冰點ヨリ下ルト屢ナリ、且積雪絶エス、此ヲ以テ海水常ニ凍合シ、船ヲ通スルヲ能ハザルニ至ル、

北海道ノ重ナル物産ハ如何

鮭、鱈、鰐、比目魚、鯡、昆布、臘腸、臘虎、鯨魚、硫黃石炭砂金砂鐵、椴、檜、樺、落葉松等ナリ、

日本地理試験問題答案 終

明治廿三年三月廿七日印刷  
同 年四月一日出版

(版權所有) 30

著 者

長 谷 川

清

東京麹町區飯田町三丁目

廿五番地萩野由之方寄留

吉 川 半 七  
全 京橋區南傳馬町一丁目  
十二番地

林 平 治 郎  
全 日本橋區箔屋町  
八番地

鈴 木 吉 藏  
全 京橋區桶町十六番地

松 村 九 兵 衛  
大坂心齋橋南一丁目

印發行者兼  
大關西一手  
販賣所

# (所賣發縣府各)

東京日本橋區通三丁目  
全通一丁目

全京橋區銀座四丁目

全神田裏神保町

全全全全  
全總北久太郎町

全總備後町

全總飯田町一丁目

京都御幸町

熊本新二丁目

佐賀白山町

鹿兒島本町

長崎引地町

岐阜米屋町

愛知名古屋

静岡新通一丁目

新潟古町

全長岡

日西林勝川片三鶴吉河長藤三梅柳内閑中博大丸  
黑村見瀬野浦野田内崎井木原原藤西倉善  
富東幸孫喜新屋聞孫書  
十六儀代四源常兵莊次兵佐龜兵多邦兵  
郎平吉助助藏衛助郎衛助七衛吉堂太社衛店

山梨甲府  
全全  
長野善光寺前

小諸町

松本町

群馬前橋

高崎

埼玉鳩巣町

全全

宮城仙臺

茨城水戸

山形十日町

石岡

土浦

太田

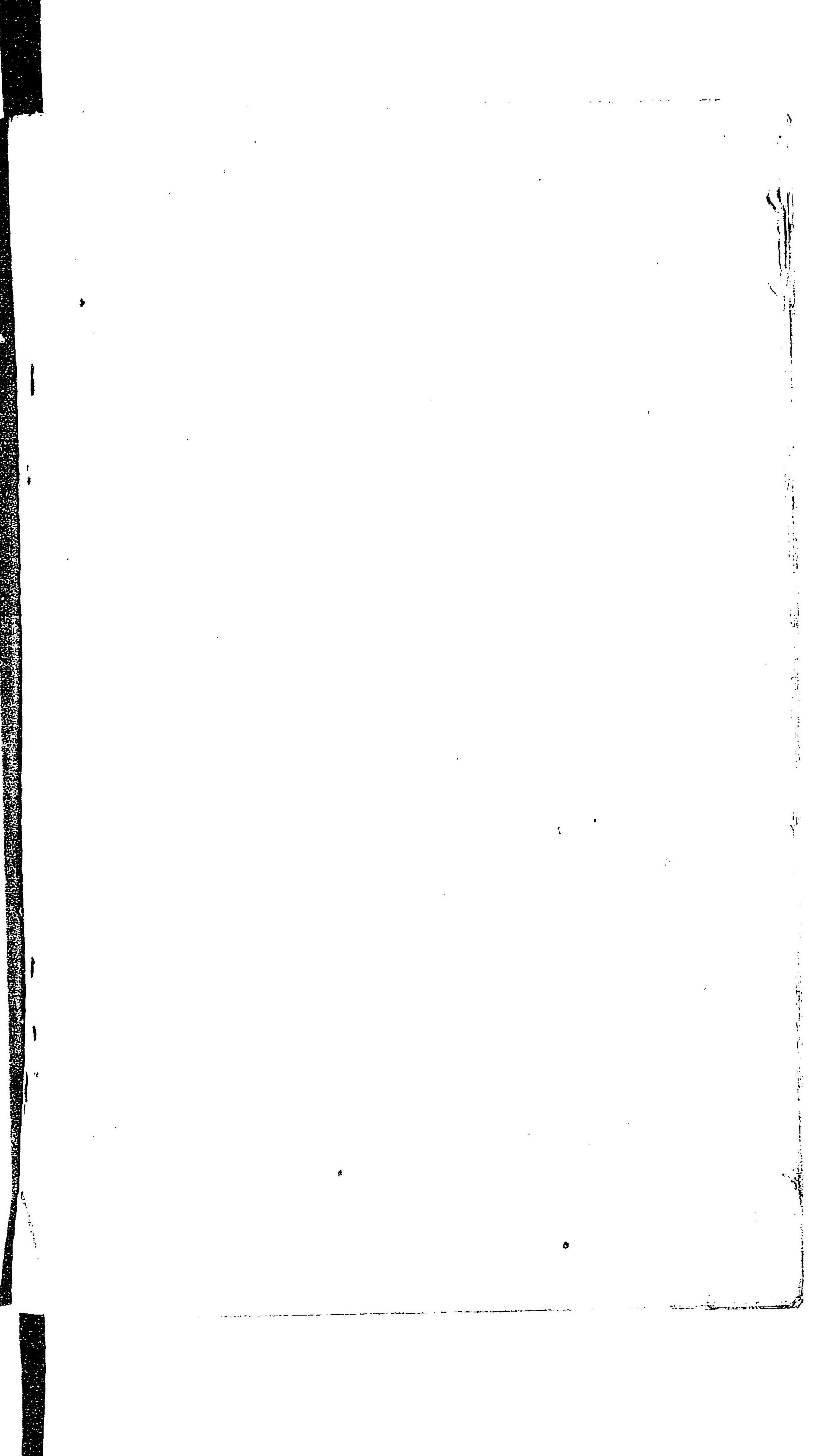
千葉佐原

全東金

全全

同能朝川間伊高高川五高金長煥煥高水小西徵五  
勢野又原沼木野又嵐藤島見山澤明  
嘉利耶市太港爲乎乎琴佐喜古堂  
支右利耶右彌兵清銀右書一書傳大正  
衛兵衛衛衛衛

店門衛門助衛助藏門店郎堂堂店堂次郎堂八



049614-000-5

特20-372

日本地理試験問題答案

長谷川 清／編

M23

BEM-0317



